

# 1級合格直前講座 「これだけ覚える1級対策講座（4時間37分）」

試験直前

	動画名	これだけ覚える「ポイント」	会員価格	一般価格
1	これだけ覚える1級実技試験対策 序章 基本編 (約72分動画)	試験範囲である「評価区分」を読み解き、そのキーワードからロールプレイと口頭試問につなげ、加点を促します。1級検定合格に向けて、不安の払拭と気づきを促すことが重要。1級試験はケース指導や事例検討ではないことを理解し、二重構造と一般化を意識。	3,800	4,800
2	これだけ覚える1級実技試験対策 第1章 ケース1分析 (約55分動画)	ケース1 転職を考えているAさんに提案をしているが、その後来談は無く退職したことを聞いた事例相談者に対し、どのように寄り添い、気づきを促すかを解説。要約によって事例相談者の主訴を明確にし、目標設定にも主訴を反映させることで目標に対し合意を得るプロセスを説明。	3,800	4,800
3	これだけ覚える1級実技試験対策 第2章 ケース2分析 (約33分動画)	ケース2 Bさんをあと2か月で就職させたいという思いから、模擬面接をして不合格の原因を探ろうとする事例相談者は、関係性を構築しないまま、問題解決のための提案をしてしまう傾向がある。事実の確認が傾聴だと理解したり、目標が独り歩きする。事例相談者への気づきを促すポイントを説明。	3,800	4,800
4	これだけ覚える1級実技試験対策 第3章 ケース3の分析 (約31分動画)	ケース3 自己理解や仕事理解不足と見立てたが、課題をこなしてきたCさんに模擬面接へと進めた。しかし回答に詰まったことから、自身の高校生の就職支援スキルを高めたい事例相談者に対し、開かれた質問で気づきを促すことや、問題把握、目標設定、具体的展開に一貫性を持たせる支援方法などを説明。	3,800	4,800
5	これだけ覚える1級実技試験対策 第4章 具体的展開力強化 (約40分動画)	さまざまな具体的展開（方策・レッスン）集 ①傾聴トレーニング 例：リレーションづくりの傾聴のレッスンシーンAI音声で再現 ②質問力トレーニング 例：事実と感情についてを確認する質問 ③CC視点を理解するトレーニング ④自己理解を支援するトレーニング ⑤仕事理解を支援するトレーニング ⑥中長期のキャリア視点のトレーニング ⑦コミュニケーション支援のトレーニング を提示。	6,000	7,000
6	これだけ覚える1級実技試験対策 第5章 4つの評価区分に関わる口頭試問の回答で加点を促すポイント (約46分動画)	システマティックアプローチの第5ステップである「結果の評価」に位置する口頭試問。口頭試問は、ロールプレイの結果を補うものとして、受検者の能力の有無を客観的に判断するために行われる。各設問の出題意図を的確に捉え、「所点未」を無くすためにもその趣旨に即してどう回答すべきかを提示。	4,000	5,000
7	6本セット (約 4時間37分)	1級試験の構造をベースに、出題される各ケースの指導者視点の問題把握のためのポイントを理解する。さらに、指導者視点で目標を立て方策に進める。面談を補足するための口頭試問の答え方を強化して、合格に近づくための「これだけ覚える」集約教材	22,000	28,000

※お申込み・ご入金後、URLとパスワードをお送りします。2023年2月28日18時まで視聴可能です。※土日のお振込みやクレジット決済の場合、配信開始が月曜日になることがありますのでご了承ください。

\* スライドは当会講座で使用した重要なものを抜粋し、さらに補強するために新たに作成したものが含まれ、ページ数が前後することがあります。ご容赦ください。

\* 序章 基本編と4章 具体的展開強化、5章口頭試問は昨年好評だったため、2022年度版のものを活用しています。